

認知症についての新たな取り組みを紹介します

▷問い合わせ先＝地域包括ケア推進室(☎②943)

団塊の世代が後期高齢者となる2025(平成37)年、認知症の人の数は約700万人にまで増加するといわれており、認知症への取り組みは国の最重要課題の一つになっています。

本市でも、今後、認知症高齢者の増加が見込まれるため、本年度から新たに次のことに取り組んでいます。

■認知症ガイドブック

市民の皆さんが認知症を理解し、ご自身やご家族の不安が少しでも軽減されるよう「認知症ガイドブック」を作成しました。

認知症についての知識、認知症の人への対応の仕方や状態に応じたサポート体



制、相談先などを掲載しています。

全世帯に配布しましたのでご活用ください。

■認知症初期集中支援チーム

10月から、地域包括ケア推進室内に「認知症初期集中支援チーム」を設置しました。

市内の認知症サポート医と地域包括ケア推進室の専門職員がチームを組み、必要とされる医療・介護サービスに結びついていないなどの認知症が疑われる人や認知症の人に対して初期対応を行います。

認知症についての理解を深め、認知症の人と家族、それを支える地域や関係機関などがお互いに連携して、それぞれの立場で取り組んでいきましょう。

健康診査を受診しましょう

▷問い合わせ先＝健康推進課成人保健係(☎⑦1581)

10月16日(月)から健康診査が始まります。

健康診査を毎年受けることで自分の普段の様子がわかり、体調の変化に早めに気付くことができます。本年度から、腎臓の機能低下の度合いを調べるため、血清クレアチニンを検査項目に加えました。ぜひ受診しましょう。

▷日時・会場＝対象者に送付する通知をご覧ください。

▷対象

○**特定健康診査**＝40歳以上74歳以下の人で、次のどちらかに該当する人

・大船渡市国民健康保険に加入している人

・社会保険などの被保険者

※各保険者から送付される受診券の受診機関欄に、市と記載されている場合

○**基本健康診査**

・35歳以上39歳以下の人

・生活保護受給者

○**後期高齢者健康診査**＝後期高齢者医療被保険者

▷受診方法＝対象者にあらかじめ送付する健康診断受診票などに必要事項を記入の上、受診してください。

※特定健康診査を受診する人(40歳～74歳)は、被保険者証が必要です。

※社会保険などの被保険者が受診する場合は、加入先の医療保険者が発行する受診券と被保険者証が必要です。

▷受診料＝1,500円

※社会保険などの被保険者で特定健康診査を受診する場合は、受診料が異なります。

■健康診査と併せて実施します

○**前立腺がん検診**

▷対象＝健康診査を受診する50歳以上の男性

▷受診料＝1,000円

○**肝炎ウイルス検査**

▷対象＝40歳以上の人で、これまで肝炎ウイルス検査を受診したことがない人

▷受診料＝無料

■健康調査二次調査にご協力を

本年度は健康診査と併せて、岩手医科大学メディカル・メガバンク機構による健康調査の二次調査を実施します。対象となる人には、岩手医科大学メディカル・メガバンクより、別途お知らせが郵送されますので、同封されている二次調査参加券を、健康診査受診の際にご持参ください。

第20回 3鉄まつり

キッズ集結鉄道イベント

9月2日、三陸鉄道、JR盛駅、岩手開発鉄道の3社による3鉄まつりが開催されました。

盛駅前には、家族連れや鉄道ファンが来場し、大船渡東高校太鼓部演奏、園児さんてつうたダンス大会など多彩なイベントが行われました。

ミニSL乗車体験コーナーは、順番待ちができるほど盛況で、ミニSLから蒸気がでると子どもたちから歓声が上がりました。



救急の日・消防フェア

命を救う最前線に理解を

9月9日、防災センターで救急の日・消防フェアを開催しました。

同フェアでは、防災センター内の見学をはじめ、消防車・救急車の展示や搭乗体験、医師による講演などが行われました。また、心肺蘇生法・AED使用法講習会では、人形を使い人工呼吸や心臓マッサージなどを体験。参加者は真剣なまなざしで講習を受けていました。



空を見上げて | N大船渡2017

特別な景色を上空で満喫



9月2・3日、盛川河川敷公園などを会場に「空を見上げて | N大船渡2017」が開催されました。

このイベントは、熱気球による復興支援として、本市では7回目の開催となります。3日に行われた熱気球体験搭乗では、全国各地から本市を訪れた3団体の熱気球が青空に上がり、搭乗した家族連れなどが上空から見る特別な景色と時間を楽しんでいました。

トラックフェスタ2017

トラックの魅力で笑顔に



9月24日、大船渡町の(株)マイヤ共同配送センター敷地内で、岩手県トラック協会主催による「トラックフェスタ2017」が開催されました。

会場では、トラックの展示や高所作業車・フォークリフトの体験乗車、「輸送戦隊ハコブンジャー」ショーなどが行われました。来場した家族連れは多彩なイベントを通じて、暮らしを支えるトラックについて理解を深めていました。